



ひろさきボランティアセンタースタッフ情報紙

ふうしん ふくろう通心

第93号

2026年6月

令和7年度 市民協働交流まつり

令和8年2月23日（月・祝）、ヒロロ3階と4階ホールにおいて、市民協働交流まつりを開催しました。弘前市近郊のボランティア団体や市民活動団体など50団体が活動の発表や交流を行い、679名の皆様にご来場いただきました。



まつり開催にあたっては12名のボランティアスタッフにお集まりいただき、前日の会場設営から当日の舞台運営、撤去作業に至るまで多岐にわたるご協力を賜りました。誠にありがとうございました。



会場の配置図を確認しながら展示用の大きなパネルと支柱を運び、力を合わせて組み立てます。



机や椅子の一つひとつに部屋番号の書かれた紙を貼り、室外へ運び出して使った後も元の場所へ片付けられるよう管理します。



出展団体の来場を受付し、会場の案内や展示物を準備する際のご相談に応じます。



ボランティア活動インタビュー

社会福祉法人千年会の食育事業『みんなの食堂 おいでえーる』にひろさきボランティアセンター職員がお邪魔し、ボランティアとして継続的に活動いただいている方々のお話を伺いました。

「おいでえーる」は、地域の食育の推進を図るため、子どもから高齢者まで幅広い世代の住民が食事を共にする「共食」の場を提供する活動です。当日は調理師の指導による調理実習、看護師による健康相談、理学療法士によるシルバーリハビリ体操等が実施されます。

ボランティアの方々には、当日の会場設営や調理補助、参加者のお話し相手、子どもの見守り等をお願いしています。



シルバーリハビリ体操へ
果敢に挑むひろさきボ
ランティアセンターの
古澤支援員



ボランティア参加者のお話

定年後も誰かの役に立ちたいと思って、ボランティア活動を始めました。「おいでえーる」の活動は行きやすい時間帯に近所で開催されているので、毎月のように参加しています。

通っているうちに知り合いが増えて、友達の輪も広がりました。お出かけのきっかけになるし、料理も覚えられるし、自分たちにとってもプラスになることが多いと感じています。



ボランティアの田中さんと安部さん



ボランティア参加者のお話

空いている時間に何かできればと思って、友達と同じボランティア活動を始めてみました。

子ども向けのイベントは、ご両親だけでなく、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に参加する子もいます。世代を超えたみんなが仲良くなっていて、自分たちも元気をもらえます。

福祉施設の職員さんたちは、いつもいろんな人たちを応援する活動を行っていて、子どもたちを喜ばせる工夫もいろいろあって、すごいと思いました。



ボランティアの西村さんと辻さん



主催団体からのメッセージ



社会福祉法人千年会
管理栄養士の前田さん

ボランティアの皆さんのご協力があってこそ、私たちの活動ができています。

いつも柔軟に対応して頂きありがとうございます！ 今後ともよろしくお願いします！

興味はあるけれど...という方、まずは見学からでも可能です。

ぜひ一度遊びに来ていただくと嬉しいです😊

「おいでえーる」では、イベントの参加者と、イベント運営を補助いただけるボランティアの両方を募集しています。

ボランティアの募集内容につきましては、下記 URL または QR コードをご確認ください。



募集案内

「みんなの食堂」おいでえーる ボランティア募集 - 弘前市

<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/volunteershien/oide.html>



新メンバー紹介



今年度の人事異動により、「ひろさきボランティアセンター」に配属となりました川村と申します。これまでとは異なる分野での仕事に、期待と緊張の両方を感じていますが、当センターをご利用くださる地域の皆さんとの出会いを楽しみにしています。

最近、藤井風さんにどっぷりはまっており、背中を押してくれるような歌詞と「まあどうせ何とかなります」の精神に元気をもらいながら、仕事もプライベートも一つひとつポジティブに取り組んでいきたいと思っています。

ボランティア活動は、人と人とのつながりを深め、地域を元気にする大切な力だと思っています。皆さんとの出会いや交流に感謝し、気軽に声をかけていただける職員を目指して頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

4月より弘前市社会福祉協議会から出向勤務となりました古澤一真です。

ボランティア関係の業務を行うのは約7年ぶり。更に、初めて社会福祉協議会から離れての勤務という事もあり、不安を抱えながらひろさきボランティアセンターへと足を踏み入れました。ところが、そんな気持ちを吹き飛ばす様にセンターの皆さんは良い人ばかりで、心暖かく迎え入れていただきホッとしています。

さて、ここ最近心地良い陽気を感じられるようになりました。そんな中、私は程良いペースでランニングをしています。子ども達がランニングクラブへ通っている事もあり、見守りを兼ねてにはなりますが、筋肉痛に負けないように頑張っています。そんな気持ちを大切に、様々なことを学んでいければと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

4月からひろさきボランティアセンターに配属になりました佐藤元伸と申します。

これまで、地縁団体の活動には参加してきましたが、ボランティア団体は、思いを共有するメンバーで構成されており、地縁団体とはまた違った魅力があるように感じています。不慣れで戸惑うこともありますが、ボランティアセンターの業務に早く慣れ、微力ながらも弘前市のボランティア活動の振興に貢献できるよう頑張る所存です。

ボランティアセンターには、様々な地域活動の情報が集まっています。私自身、体を動かすことや動物と関わることが好きなので、この機会を好機ととらえ、参加できそうな活動があれば、チャレンジしてみたいと考えております。

日々周囲への感謝を忘れずに、利用者の皆様が気持ちよく利用できるよう心掛けてまいります。ボランティアセンターへお越しの際は、気軽にお声がけいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

<制作>市民ボランティアスタッフ <制作協力>ひろさきボランティアセンター
〒036-8003 弘前市大字駅前町9番地20 ヒロロ3F ヒロロスクエア内
TEL:38-5595 FAX:36-1822 HP:www.city.hirosaki.aomori.jp/volunteershien/
情報紙についての意見・感想をお待ちしております。

